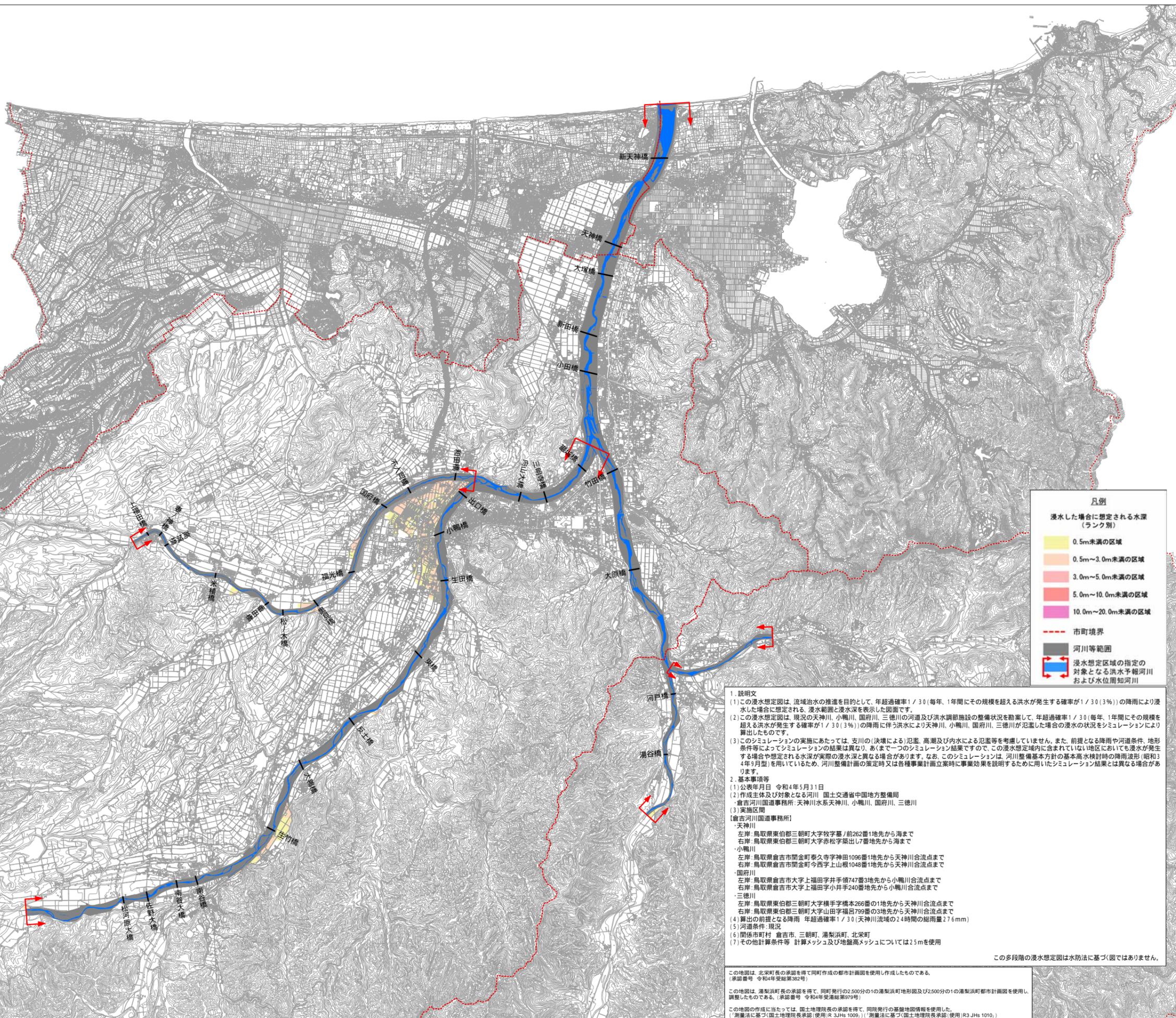
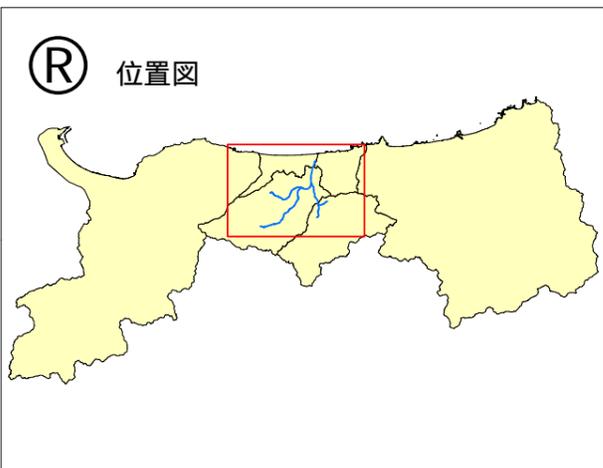


天神川水系 国管理河川の浸水想定図 (1 / 30 規模降雨) 【現況河道】

Ⓡ

Ⓡ 位置図



凡例

浸水した場合に想定される水深 (ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5m~3.0m未満の区域
- 3.0m~5.0m未満の区域
- 5.0m~10.0m未満の区域
- 10.0m~20.0m未満の区域

--- 市町境界

■ 河川等範囲

→ 浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川および水位周知河川

1. 説明文

(1) この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/30(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30(3%))の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。

(2) この浸水想定図は、現況の天神川、小鴨川、国府川、三徳川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/30(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30(3%))の降雨に伴う洪水により天神川、小鴨川、国府川、三徳川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

(3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定図内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。また、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形(昭和34年9月型)を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

2. 基本事項等

(1) 公表年月日 令和4年5月31日

(2) 作成主体及び対象となる河川 国土交通省中国地方整備局
倉吉河川国道事務所: 天神川水系天神川、小鴨川、国府川、三徳川

(3) 実施区間
【倉吉河川国道事務所】

天神川
左岸: 鳥取県東伯郡三朝町大字牧字基ノ前262番1地先から海まで
右岸: 鳥取県東伯郡三朝町大字赤松字築出7番地先から海まで
小鴨川
左岸: 鳥取県倉吉市間金町寺字神田1096番1地先から天神川合流点まで
右岸: 鳥取県倉吉市間金町今西字上山根1048番1地先から天神川合流点まで
国府川
左岸: 鳥取県倉吉市大字上福田字井手領747番3地先から小鴨川合流点まで
右岸: 鳥取県倉吉市大字上福田字小井手240番地先から小鴨川合流点まで
三徳川
左岸: 鳥取県東伯郡三朝町大字横手字橋本266番の1地先から天神川合流点まで
右岸: 鳥取県東伯郡三朝町大字山田字福呂799番の3地先から天神川合流点まで

(4) 算出の前提となる降雨 年超過確率1/30(天神川流域の2.4時間の総雨量276mm)

(5) 河道条件: 現況

(6) 関係市町村 倉吉市、三朝町、湯梨浜町、北栄町

(7) その他計算条件等 計算メッシュ及び地盤高メッシュについては2.5mを使用

この多段階の浸水想定図は水防法に基づき(図ではありません)。

この地図は、北栄町長の承認を得て同町作成の都市計画図を使用し作成したものである。
(承認番号 令和4年受給第382号)

この地図は、湯梨浜町長の承認を得て、同町発行の2,500分の1の湯梨浜町地形図及び2,500分の1の湯梨浜町都市計画図を使用し、調整したものである。(承認番号 令和4年受給第382号)

この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。
〔測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 3JHs 1009〕、〔測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 3JHs 1010〕

1:25,000

